



KEEPER

車いす用ワンタッチベルト キーパー

取扱説明書



フットマーク株式会社

〒130-0021 東京都墨田区緑 2-7-12

お問い合わせ先 0120-210-657

はじめに

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しく安全にお使いください。
本取扱説明書をお読みになった後は、必要なときにすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。
普通型車いす以外には使用しないでください。
リクライニング車いすには使用しないでください。

この取扱説明書の対象となる製品

403654 キーパー II
403655 キーパー EX
403657 キーパーエコ

本取扱説明書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を、危険の大きさの程度に応じて、次のように分類して表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

注意事項を守らないと「死亡や重症を負う恐れがある内容」です。

注意

注意事項を守らないと「軽傷を負う恐れがある内容」です。

安全上のご注意

点検・整備に関する注意事項

警告

- ご使用前に、本製品を点検・確認してください。問題箇所を発見した場合はただちに使用を中止してください。
- ジョイントが確実に留められることを確認してから使用してください。
- ジョイント等に破損がみられる場合は、使用しないでください。
- 生地に破れ、ほつれ、キズがある場合は、使用しないでください。
- 摩擦により、ベルトが自然に緩んでくるようになった場合は使用しないでください。
- 異常を感じたら、ただちに使用を中止してください。
使用中にジョイントが外れる、生地が破れるなどして車いすから落下する恐れがあります。

使用時の注意事項

警告

- ご使用中、ベルトが緩むと気道がふさがり窒息する恐れや、車いすから落下する恐れがあります。定期的に患者さんの様子に注意し異常が見られたときはすぐ使用を中止してください。
- えりぐりが首にかかるとう息の恐れがありますので、看護者・介護者が注意してください。
- 普通型車いす以外には使用しないでください。リクライニング車いすには使用しないでください。
- 背もたれに体が密着しているか確認し緩みがないか確認し装着してください。
- あばれる患者さんには、転倒する危険がありますので使用しないでください。
- ジョイントが正しく留められることを確認してください。衣服を挟んだ状態や、無理にバックルに押し込んだ状態で使用しないでください。
- 拘束帯として使用しないでください。
- 別の用途に使用しないでください。

安全上のご注意

使用時の注意事項

注意

- 看護者・介護者の目の届く範囲で使用し、必ず目を離さないようにしてください。
- 車いすの車輪とフレームの間、スポーク間等にジョイント部が挟まらないようにしてください。ジョイント部が破損することがあります。
- 本製品を長時間連続で使用しないでください。緩みがないか装着状況を定期的に確認してください。
- 患者さんがバランスを崩すような場合は使用しないでください。
- ジョイントを無理に留めたり、外そうとしないでください。手指にケガをしたり、ジョイントが破損する恐れがあります。
- 本製品を使用しない際は、ジョイントの凹凸を確実に差し込んで保管してください。手指にケガをしたり、すきまに指が入って抜けなくなる恐れがあります。

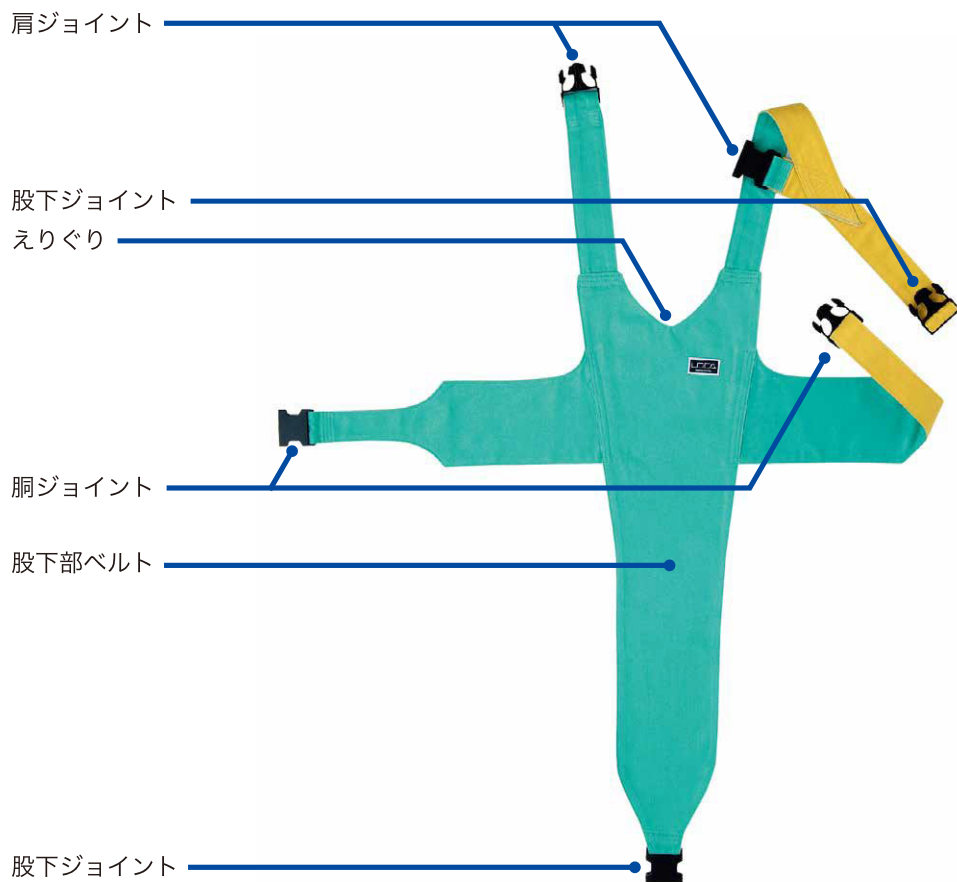
使用時の注意事項

注意

- 洗濯時、ジョイント部は必ずはめた状態で行ってください。破損することがあります。
- 使用中の摩擦、汗等により衣服に色が移る恐れがありますので注意してください。
- 湿った状態、水につけた状態で長時間放置しないでください。
- 他の洗濯物と一緒に洗わないでください。色移りする恐れがあります。

安全上のご注意

各部の名称



ご使用方法

1 車いすのブレーキをかけた状態でキーパーの股下部のベルトを座席と背もたれ下部のすきまに通します。



⚠ 注意

- 股下部のベルトを座席の下側(裏側)に通さないでください。
- 円座クッションを使用する場合はベルトと座席の間においてください。

2 患者さんを車いすの最も適した位置に座らせ、頭を通します。



⚠ 注意

- おしりが背もたれの下側に密着しているか座る位置を確認してください。

安全上のご注意

ご使用方法

- 3 キーパーを胸部に合わせ位置を決めます。



⚠ 注意

- えりぐりが首にかからないようにしてください。
- 胴ベルトは脇の下側を通してください。
- 手足を動かせる状態にしてください。

- 4 肩ベルトを車いすの背もたれの後ろに回しジョイントしてから長さを調節します。



⚠ 注意

- ジョイント部のオス側とメス側を正しくはめないとジョイントが破損することがあります。

ご使用方法

- 5 最後に胴ベルトを車いすの背もたれの後ろに回し、ジョイントして長さを調節します。



⚠ 注意

- 正常位が保持されているか確認してください。

取扱説明書をお読みのうえ
使用説明動画をご覧ください。
<https://youtu.be/qYQST0vLsls>

